

株式会社システムサポート 会社説明会

2024年8月28日

 システムサポート

会社概要

会社名 株式会社システムサポート（略称 STS）

本社所在地 石川県金沢市本町1-5-2 リファール9F

設立 1980年1月

上場市場 東京証券取引所 プライム市場
(証券コード：4396、業種：情報通信業)

資本金 7億23百万円

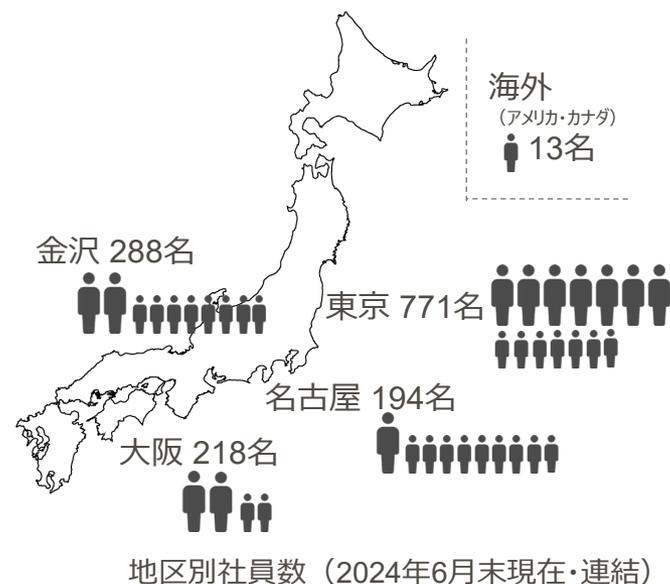
売上高 220億29百万円（2024年6月期・連結）

代表者 代表取締役社長 小清水 良次

社員数 1,484名（2024年6月末現在・連結）

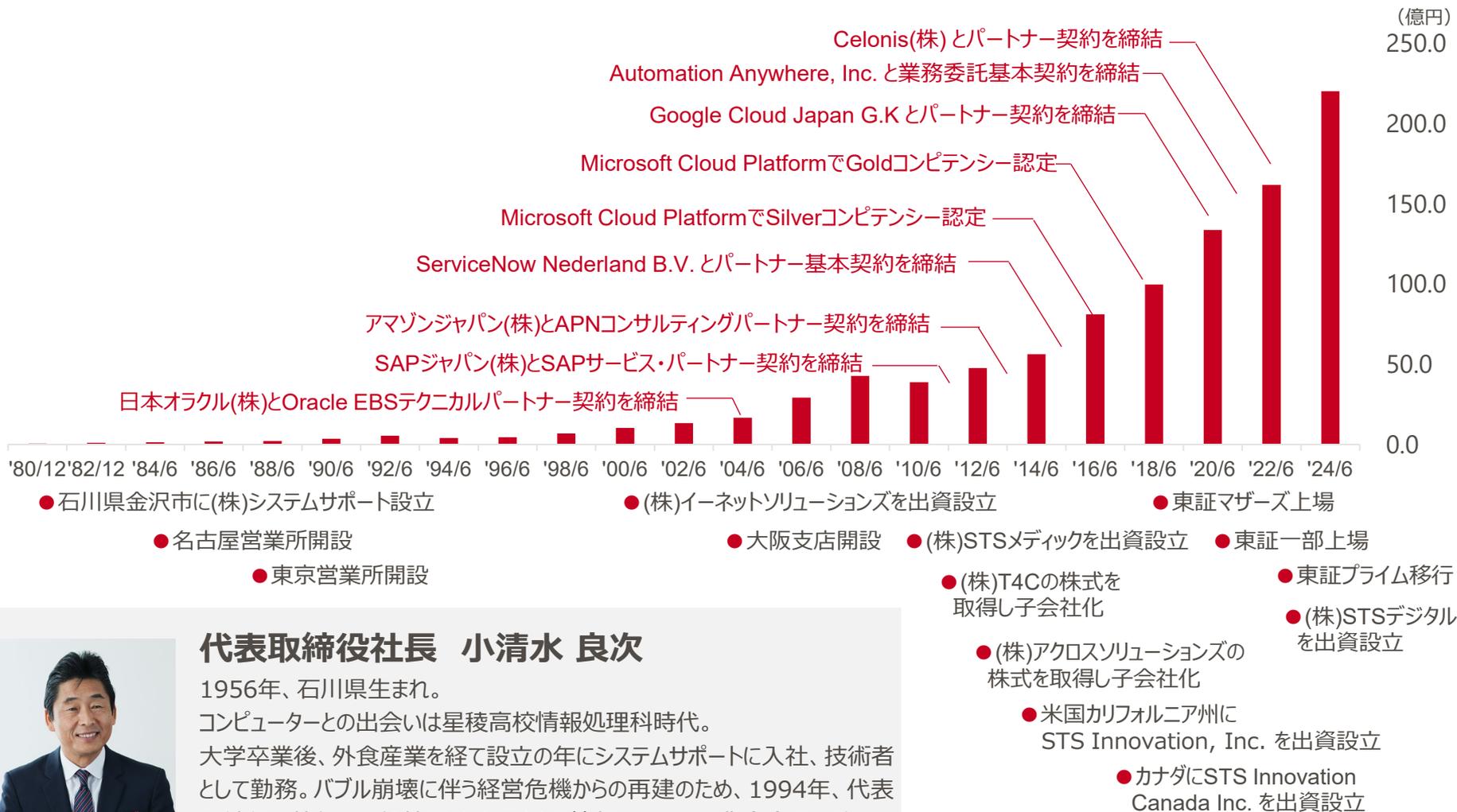
グループ拠点 東京、名古屋、大阪、金沢、
アメリカ（シリコンバレー、ロサンゼルス）、
カナダ（バンクーバー）

- 本社は金沢市
- 社員や顧客など、事業の中心は東名阪
- 社員の85%が技術者



売上高の推移と沿革

クラウドをはじめとした技術者の育成に投資し、グローバルITベンダーのサービスを国内に積極展開する戦略によって高成長を継続



代表取締役社長 小清水 良次

1956年、石川県生まれ。

コンピューターとの出会いは星稜高校情報処理科時代。

大学卒業後、外食産業を経て設立の年にシステムサポートに入社、技術者として勤務。バブル崩壊に伴う経営危機からの再建のため、1994年、代表取締役就任。一般社団法人石川県情報システム工業会会長も務める。



当社グループの役割（ITに特化した技術者集団）

- ITを使わない業界は存在しない。幅広い業界の企業が顧客
- 当社グループはITに特化した技術者集団として、企業の情報システムの企画・構築・開発・運用をサポート



IT業界は多段構造が多いが、
当社は下請けではなくエンドユーザーとの直接取引にこだわっている

エンドユーザーとの取引率*1

67.1%

顧客のリピート率*2

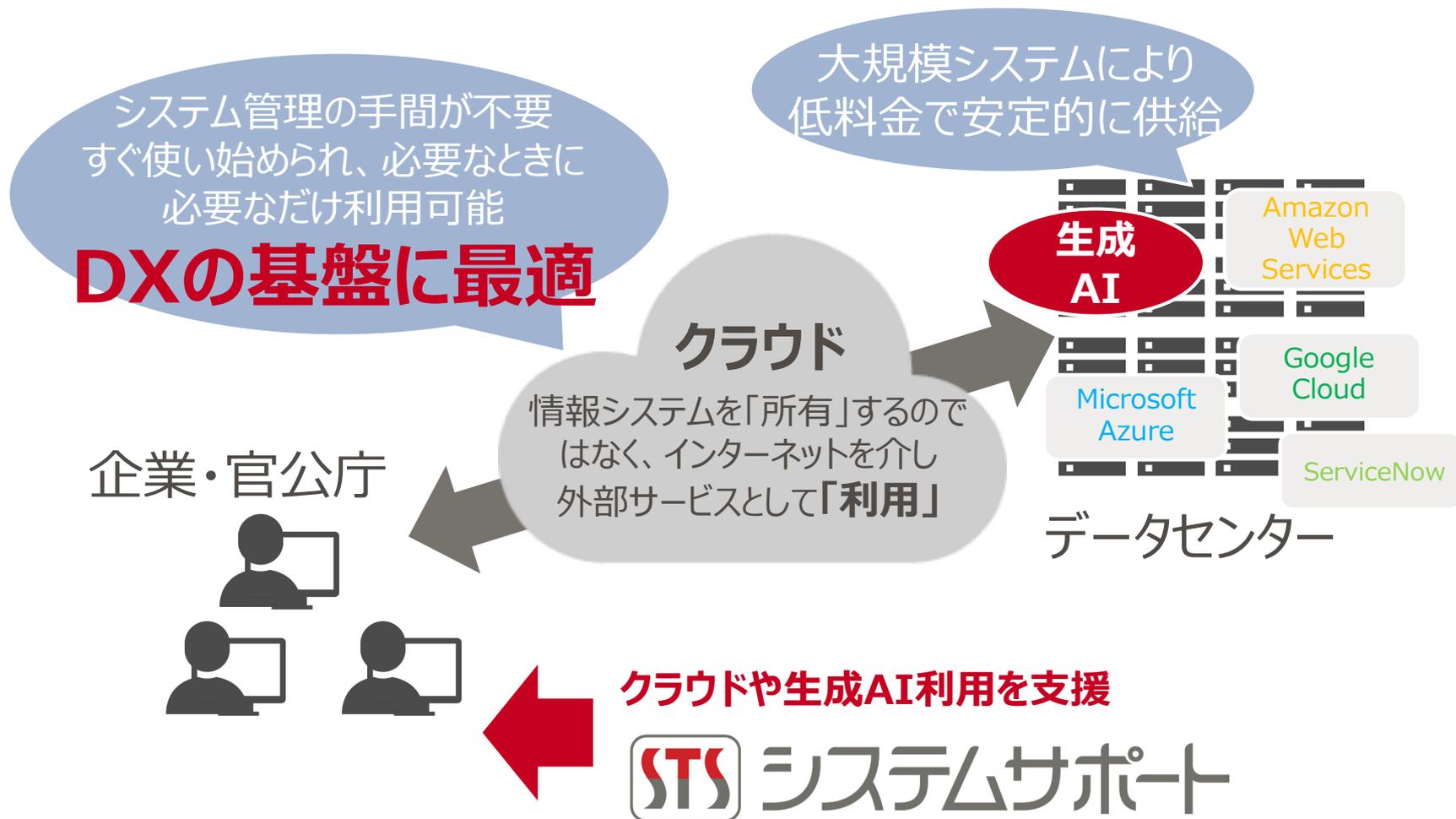
85.1%

*1 2023年6月期の当社売上高に占める割合。

*2 当社で2022年6月期に売上計上があった顧客のうち、2023年6月期も引き続き売上計上があった顧客数の割合。

当社グループの強み（クラウド）

クラウドや生成AIに強い技術者集団として、
利用やデータ移行を技術面で支援



◆売上高は期初予想を上回り順調に着地

特にクラウドインテグレーション事業は引き続き高需要が見込まれ、今後も全体の売上高・利益を力強くけん引する見込み

◆採用は概ね計画に沿って進捗

通期の社員の純増数は136名で社員数は前期末比+10.1%となり、サービス提供体制強化は着実に進行

◆2024年1月1日発生 of 能登半島地震による当社グループ業績への影響は軽微

単位：百万円

	'23年6月期	'24年6月期	増減差異 (前年同期比)	増減比率 (前年同期比)
売上高	19,267	22,029	+2,762	+14.3%
売上総利益	5,227 (27.1%)	6,091 (27.7%)	+863	+16.5%
営業利益	1,456 (7.6%)	1,670 (7.6%)	+214	+14.7%
経常利益	1,465 (7.6%)	1,743 (7.9%)	+277	+19.0%
親会社株主に 帰属する当期純利益	1,009 (5.2%)	1,224 (5.6%)	+214	+21.2%

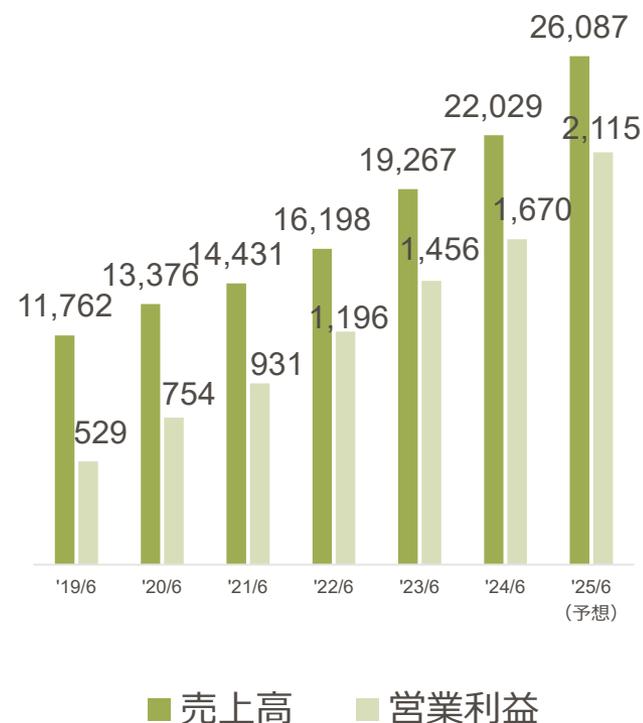
2025年6月期 通期業績予想（連結）

単位：百万円

	'23年6月期	'24年6月期	'25年6月期 (予想)	増減比率 (前期比)	
売上高	19,267	22,029	26,087	+18.4%	
営業利益	1,456	1,670	2,115	+26.6%	
経常利益	1,465	1,743	2,106	+20.8%	
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,009	1,224	1,444	+18.0%	
年間配当金	中間配当	15円	18円	24円	-
	期末配当	17円	22円	24円	-
	合計	32円	40円	48円	-

売上高・営業利益（連結）

単位：百万円



年間配当は上場以降、每期連続で増配

- ◆ 将来に向けた成長投資や経営体質強化を行いつつ、株主の皆様に対しては、累進配当を継続するとともに、業績や利益水準に応じて配当水準の向上を図ることを利益配分の基本方針としております

持続的な利益成長を原資とした 株主還元の拡充

株主還元

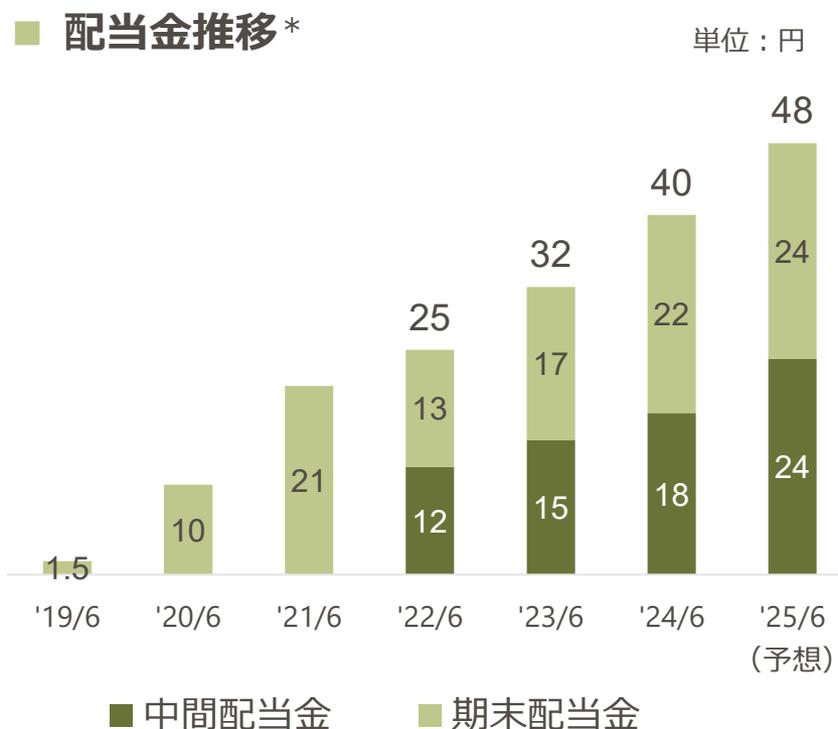
累進配当

+

業績や利益水準
に応じた配当
水準の向上

成長投資

健全な財務基盤



中期経営計画 2025年6月期～2027年6月期

グループ社是・経営理念および中期テーマ

グループ社是 (価値観)

至誠と創造

グループ経営理念

社会への貢献

顧客サービス向上

価値の共有

中期テーマ

成長と更なるイノベーションの創出

**顧客・社会のDX推進の
基盤となるサービスの拡充**

- ・ AI関連サービスや海外の新サービスをいち早く日本市場で展開
- ・ クラウドインテグレーション事業に重点を置き、人材育成や研究開発によって更なる拡大を目指す

多様な人材の成長と活躍

- ・ 人材を事業成長の最大の源泉と位置付ける
- ・ 人材に対する積極的な投資を実施
- ・ 働きやすい環境の整備を継続

サステナビリティ経営の強化

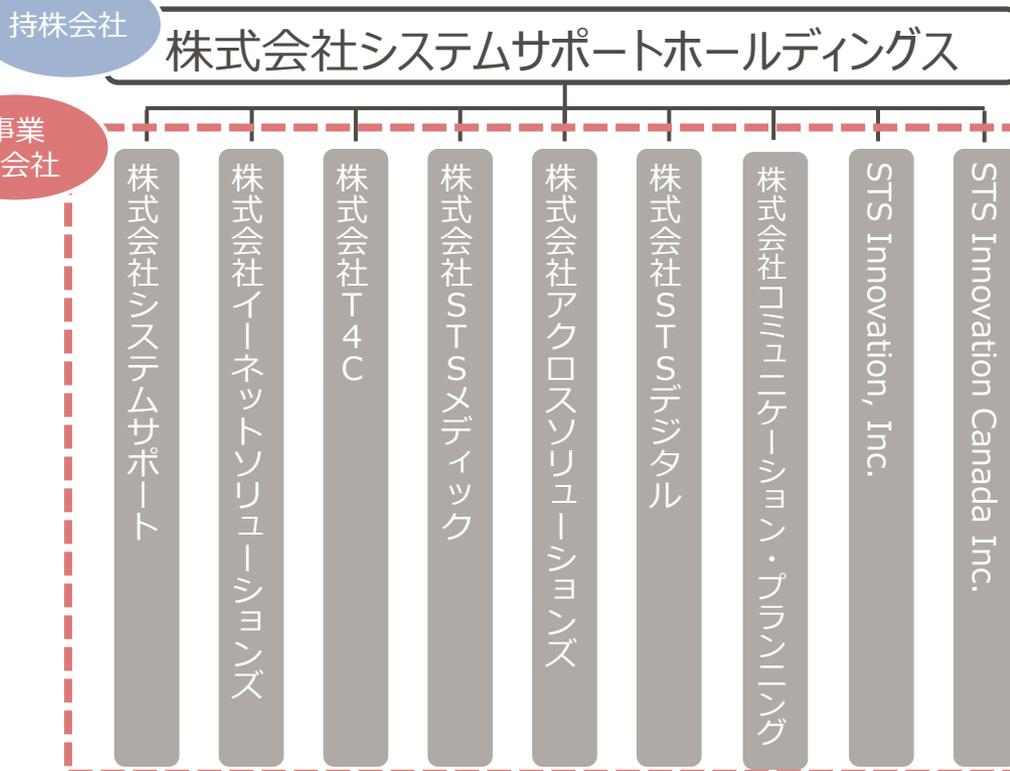
- ・ サステナビリティに対する取り組みを強化
- ・ 改訂コーポレートガバナンス・コード準拠

持株会社体制への移行

持株会社体制への移行により成長を加速させる

- ◆ 会社分割の方式により、2025年1月1日に持株会社体制に移行予定
- ◆ 当社グループの更なる成長のため、機動的かつ柔軟な意思決定を可能にするグループ運営体制を構築

■ 持株会社体制図



持株会社体制での各社の役割

■ 持株会社

グループ全体の経営戦略、M&A 戦略、ガバナンス強化などの推進

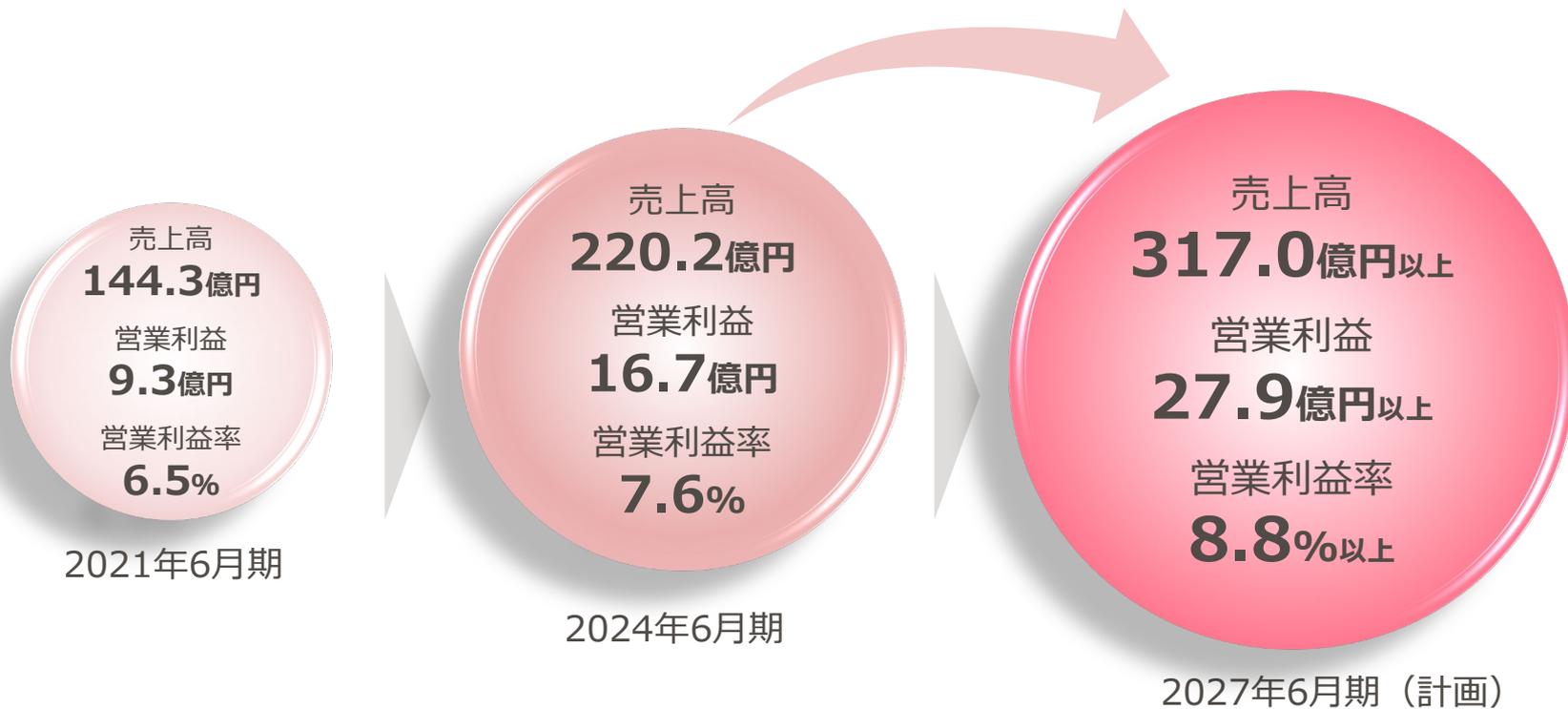
■ 事業子会社

- 既存事業の成長と収益力の強化および新たな事業領域への進出と収益モデルの多様化
- 経営を有為な人材に担わせることによる次世代の経営人材の育成

※会社分割による持株会社体制への移行および当該移行に伴う商号変更は、2024年9月26日に開催予定の当社定時株主総会決議での承認および必要に応じ所管官公庁の許認可が得られることを条件に実施

中期経営指標（連結） - サマリー

3ヶ年の年平均成長率（CAGR）として
売上高 12.9% 以上・営業利益 18.8% 以上を計画

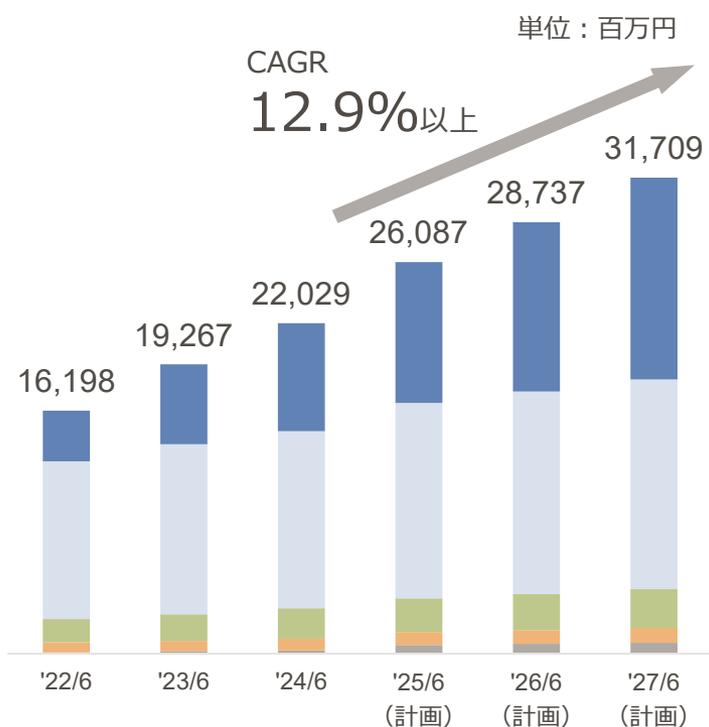


中期経営計画 ローリングプラン
(2025年6月期～2027年6月期)

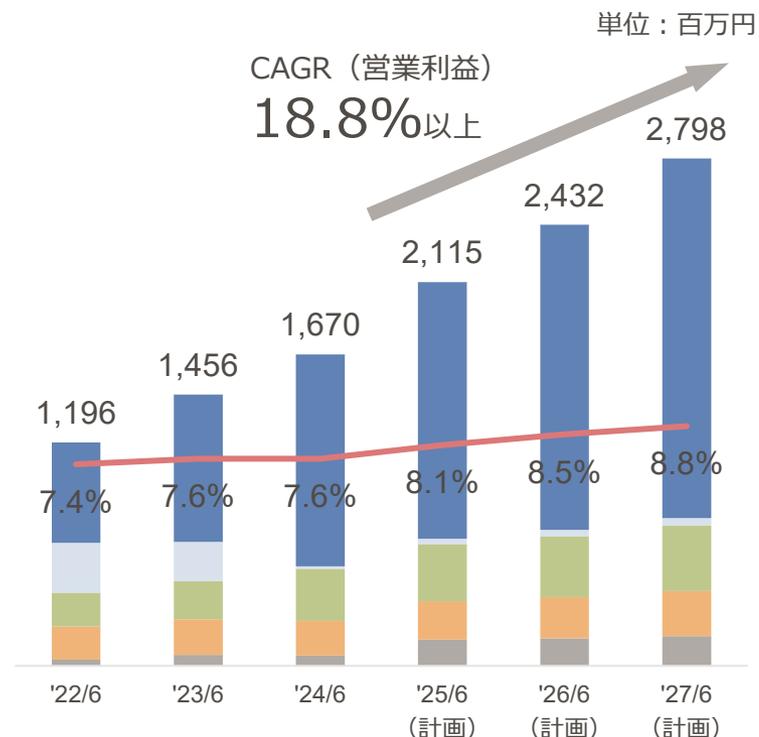
中期経営指標（連結） - 売上・利益計画

高利益率のクラウドインテグレーション事業を拡大し、
2027年6月期には営業利益率8.8%以上を目指す

■ 売上高（連結） *1



■ 営業利益・営業利益率（連結） *2



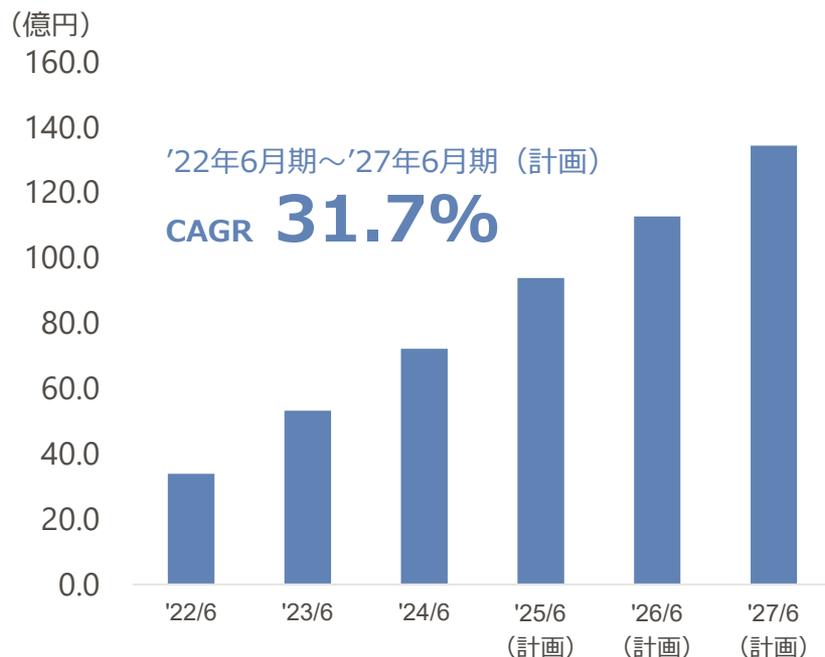
■ クラウドインテグレーション ■ システムインテグレーション ■ アウトソーシング ■ プロダクト ■ 海外 — 営業利益率

*1 売上高は外部顧客への売上高です。 *2 営業利益は連結財務諸表の営業利益と調整後の数値です。 *3 売上総利益は連結財務諸表の売上総利益と調整後の数値です。

クラウドインテグレーション事業の成長

クラウド市場の拡大を背景に 当社のクラウドインテグレーション事業は大きく成長

クラウドインテグレーション事業の売上高（連結）



クラウド市場の拡大について

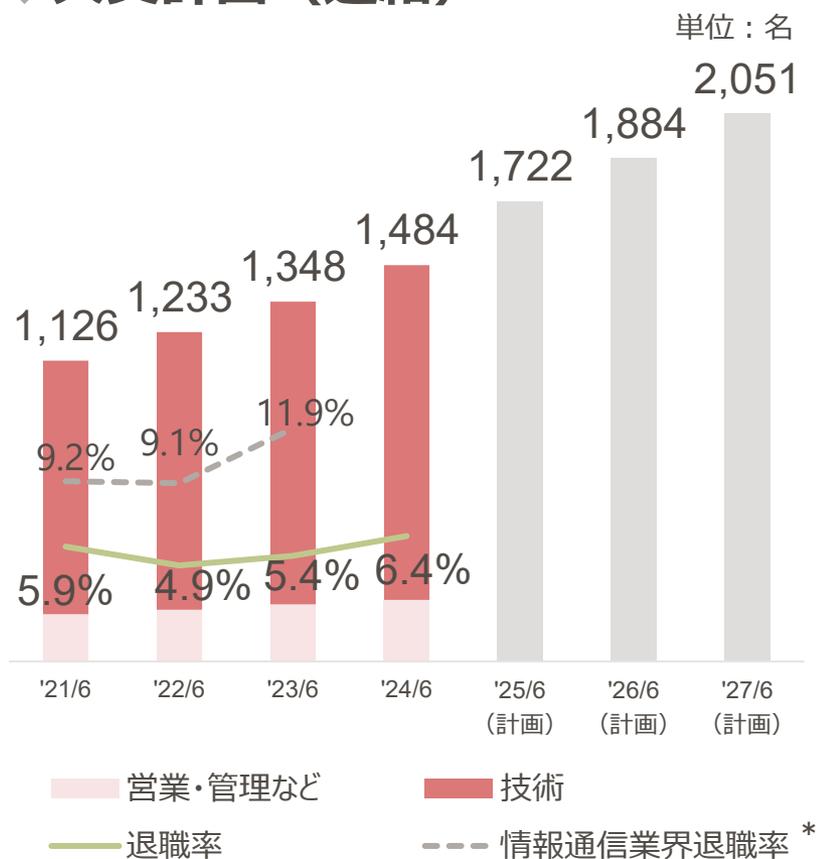
■クラウド基盤サービス（IaaS/PaaS）市場規模
推移と予測*



注1. 事業者売上高ベース 注2. 2024年以降は予測値
注3. 市場規模にSaaS(Software as a Service)は含まない

社員のうち85%が技術者

◆人員計画（連結）



* 出所：厚生労働省 雇用動向調査の産業別離職率

	'22年 6月期	'23年 6月期	'24年 6月期	'25年 6月期 (計画)
新卒採用 (連結)	70名	85名	106名	133名
キャリア採用 (連結)	83名	100名	120名	122名
退職率 (連結)	4.9%	5.4%	6.4%	-
平均年齢 (単体)	35.4歳	35.1歳	34.8歳	-

免責事項および将来見通しに関する注意事項

- ◆ この資料は投資家の参考に資するため、株式会社システムサポート（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- ◆ 当資料に記載された内容は、現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- ◆ 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- ◆ それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

本資料についてのお問い合わせ先
株式会社システムサポート 経営企画部 IR担当
TEL : 076-265-5151 E-mail : ir@sts-inc.co.jp

Thank you

 システムサポート